

(別紙4(2))

事業所名 グループホームやすらぎの家

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 12 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	13	介護についての知識や技術、認知症高齢者に対する接し方について職員間の差が見られる。	・研修会に参加し高度の知識、技術の習得を得る事で質の高いサービスが提供できる。	①スタッフのレベルアップに向け研修会を行い、ケアの統一を図る。②外部の研修会に参加する。③資格取得④職場間で何でも言えるような雰囲気をつくる。	12ヶ月
2	35	コロナ禍の中、地域の方々との交流が出来なかったが5類になってからは少しずつ戻りつつある。地域の方と消防署立ち合いの元、避難訓練を実施したい。	地域の方々に避難訓練への参加を促し、協力体制を築いていく。	運営推進委員会を通じて地域の方々に避難訓練への参加を呼び掛ける。	6ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。